


教室	津田沼教室	書いた人	ご本人
----	-------	------	-----

私はユリウスで帰国子女受験のため、英語の文法や読解、作文などを	
教えてもらいました。	
ユリウスに入ったばかりの頃は作文を書くのが苦手で、先生に赤ペンで	
何回も直されました。また授業の時間がどれぐらい延びても、私が理解し、	
それを実際に活用できるようになるまで、必死に教えてくれました。そのおかげ	
でだんだん直される箇所が減り、ついには直す箇所のない作文まで書けるように	
なりました。先生は時には厳しいけど、私が何かをやりとげた時には私をほめてくれました。モチベーションも上がり、「絶	
対に第1志望に合格する！」と決心しました。	
いよいよ入試当日になり私が緊張していた時、会場の前で先生が「ここはあなたが入る学校。自分を信じてがんばりな	
さい！」と大きなハグをしてくれました。結果は、志望校すべてが合格でした。	
私が第1志望校に合格できたのは今まで全身全霊に指導して下さった先生方のおかげです。ありがとうございました。	
受験を経験して、「努力は必ず報われる」ということを実感しました。これからも一分一秒を大切に、将来のことも想像	
しながら、一つひとつの小さなことにも全力で取り組んでいきたいです。	
これから受験する皆さん、自分自身を信じて頑張ってください！	

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	津田沼教室	書いた人	お母さま
----	-------	------	------


<p>娘はアジア非英語圏の日本人学校に1年生から通い、主人の帰任に伴い、5年生になる春に帰国しました。今回2校の帰国生入試（国語、算数、英語）を受け、両方合格しました。6年生の5月頃、帰国生の試験日程が通常より早い</p> <p>ため、そろそろ志望校の過去問に合わせた対策をはじめの必要性を感じてきたので、ユリウスの個別指導に注目し、家の近くの教室に相談に行きました。本部の担当の方と先生がわざわざ横浜から来られて、丁寧に指導方針をご説明いただき、私たちが求めた方向性とぴったり合いますので、即入塾を決めました。まずは英語のみで週に1回110分の授業のなかで、娘がまだ不足している語彙と作文とを重点的にご指導いただきました。指導の先生がご本人も海外滞在歴が長く、帰国生の指導経験を豊富にお持ちなので、「今日の授業も楽しかった」と毎回娘が塾から帰って来た時に言っていました。娘の受験校は作文が重要で、果たして長く書けるものか、グラマーはめちゃくちゃにならないものかとかなり心配していたのですが、先生方の細かい指導と何回も作文を書かせてもらえたおかげで書くことが好きになって自信がつき、図々しいながら、早く本番で作文を書きたいと言うまでになりました。</p> <p>9月頃、算数の個別指導も始めました。志望校の過去問や出題傾向に合った問題を利用して、本人の不足点を見つけ、徹底的に強化していくというアプローチによって、算数学力の全面向上が図られました。</p> <p>第1志望校の試験当日の朝、教室の取りまとめの方と英語の先生が試験会場まで応援に駆け付けてくださり、本人にとって大きな力となったと思います。受験までの短い期間でしたが、きめ細かな心配りと暖かいサポート、受験終盤に向けたブラッシュアップとしてユリウス個別指導の効果が大きかったと思います。本当にありがとうございました。</p>	
---	---

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	港南台教室	書いた人	ご本人
----	-------	------	-----

<p>ようやくいろいろ大変で、長かった中学受験生活が終わりました。少しさびしい気持ちもありますが、思っていることはただ一つ、「よくがんばったな」と思っています。</p> <p>ぼくは帰国子女枠で受験していたため、一般入試に比べて入試の時期が早まります。そのためぼくが受けた一校目は12月に試験がありました。その時はとても不安でとても緊張しながら受けたことを覚えています。最初の十分間は頭が真っ白で何もできずにすべての科目が終わってしまいました。残念ながら不合格でした。</p> <p>二校目は、一校目の失敗を活かして臨みました。まず頭が朝に働くようにしました。実際の入試は朝にあることが多いので朝に勉強するようにしました。全ての科目に手ごたえがあったので、合格への自信が高まりました。合否をネットで見ると、合格！！後で先生と答え合わせをすると算数は満点でした。これが自信となり、第1志望でもある三校目に挑むことができました。ネットで合否を見ると合格！！そのあと学校へ行くと、そこにはぼくの受験番号がありました。</p>	

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	港南台教室	書いた人	お父さま・お母さま
----	-------	------	-----------



「入試日までをどう過ごすか」ということを大切にしてきました。納得のいく日々が過ごせたら、たとえ失敗体験になったとしても、息子は後悔なく前に進めると思ったからです。共に悩み、努力した日々は、親子で成長できる貴重な経験となりました。

5年の春から始めた中学受験。自分自身の反省も含め、親が子どもをサポートするうえでの心得や我が家の取り組みをご紹介します。

<心得>

- 叱咤激励はバランスよく。特に後半、親の焦りに反して子どもにはなかなか危機感が芽生えません。この時、親が怒るのではなく、手取り足取り一緒に勉強するぐらいの気持ちが必要です。
- それぞれの気持ちには波があることを知っておく。子どものストレスは時には受け流す。親のストレスは子どもに伝わる。
- 子どもの成績には波がある。テスト結果に一喜一憂しない。
- 志望校はなるべく早めに決め、入試日まで毎日やるべきことを積み重ねていく。
- 入試日が近づいてもなるべく普通の生活を心掛け、最後の一日まであきらめない。

<我が家の取り組み>

●最初の課題は塾選びと思います。我が家は帰国受験のため受験科目は国算英でしたが、国算は一般生とともに勉強させたかったので一般の塾（日能研）を選びました。英語は帰国生専門の塾も検討しましたが、通塾の利便性、過去の実績、日本人ながらネイティブスピーカーの先生による指導であることなどからユリウスを選びました。

●日々の学力の進捗について、国算は日能研の毎週のテスト等で把握しました。英語は、英検や帰国生専門の塾が主催する模試を活用しました。子どもの性格に左右されますが、我が家の場合は自分の成績順位が伸びることで自主的に勉強に取り組むようになってくれました。

●受験の後半になると受験校別の対策が必要になります。日能研も支援してくれましたが、先生方の一人の生徒に割ける時間は限られます。そこでユリウスにて英語の授業の前後に算数の授業を1コマお願いしました。受験の後半は“時間との闘い”なので、このフレキシブルさは非常に助かりました。


最後に、いつも息子の傍らで寄り添って指導して下さったユリウスの先生方にはとても感謝しています。志望校合格に向けての適切な学習指導、過去問分析、苦手分野対策、そしてわからないことは先生に聞けば大丈夫という息子の安心感がいつもありました。本当にありがとうございました。

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	町田教室	書いた人	ご本人
----	------	------	-----

<p>私は帰国生の受験だったので、ユリウスでは私の行きたい学校の英語の過去問</p> <p>やほかの過去問もやったりしていました。私は長文を読むことがにがてだったので、よく長文に出る単語やどうやってつかかわけて読むのかとかをたくさん教わりました。</p> <p>英語の先生はいつも真剣に教えてくれて、わからないところがあると一生懸命教えてくれて、それでもわからない時は何度も何度もしっかり教えてくれました。だから私は私の行きたい学校に合格できました。ユリウスに入って英語の先生に教えてもらう前はあまり英語に自信がありませんでした。でも私は自信まんまんで試験にのぞみました。その試験当日にはその学校まで来てくれて、御守りもくれて、私は先生に「がんばって来い」と言われて、とてもうれしくてもっと自信ができました。そして第1志望に合格しました。私は二つの中学校を受けました。その二つ目の中学校にも来てくれて、御守りもくれて、先生のおかげで第2志望にも受かりました。</p> <p>私は受験中ほかの塾にも毎日行ってずっととにかく勉強していました。つらい日々でした。でも「あのときやっておけばよかった」なんて後悔しなくていいように、英語の先生は英語以外にもいろいろなことを教えてくれました。私は先生のおかげで自分が納得できる結果を残せたと思います。</p>	
---	---

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	町田教室	書いた人	お母さま
----	------	------	------

<p>我が家では娘が英語はあまり得意ではなかったのでどうしようかと悩みながらも一般の塾で英語を学んでいました。しかし、帰国生入試を受けたいのにその入試に対応しているところがなかなかなくどうして良いか悩んでいるときにユリウスにご相談させていただく機会を得ました。もう夏休みも過ぎた頃でしたので、この時期から入塾させて頂けるのか藁をもつかむ思いだったと思います。</p> <p>まず先生と面談をして頂いたのですが、先生が一生懸命娘の話に耳を傾けてくださり、普段自分の思っていることを他人へ伝えることのない彼女が自分の気持ちを先生に伝える姿に驚きました。この面談がまず彼女の自信に繋がりました。</p> <p>次の週よりユリウスに通いはじめたのですが、電車にひとりで乗車したことがない彼女のために最寄り駅まで先生が来てくださり、待ち合わせしてお教室まで一緒に電車に乗り行って下さり「ああ、勉強を教えるだけでなく、この子を本当に預かってくださるんだな」と感動し、安心いたしました。ユリウスに通ってからの彼女はメキメキと変わっていききました。出来ないことをマンツーマンで教えて頂け、先生が何度もあきらめずに教えてくださるので、本人もあきらめずに問題に取り組むようになりました。苦手な長文読解は途中でわからないとあきらめていたのが、最後まであきらめずに頑張れるようになりました。</p> <p>入試日には第1志望だけではなく第2志望の学校まで先生が来てくださり、「すごく緊張していたのに先生の顔を見たら落ち着いた。行ってきます。」と、娘が試験会場に入って行けたことも本当にありがたかったです。自分で学校を決め、自信をつけて第1志望、第2志望の学校に合格できたのは、本当にユリウスの先生方のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。中学校に入学してからもこの出会いと経験をもとにがんばっていけるとと思います。</p>	
--	---

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	茅ヶ崎教室	書いた人	ご本人
----	-------	------	-----

中学受験はぼくにとって最初で最大のチャレンジでした。特に英語は帰国してから丸2年もたっていて、発音や言葉使いも鈍っていたので、最初の授業はあまりやる気が出なかったです。しかし先生がとても親しくしてくれて、また自分と同じく英語で話せる人と一緒にいる楽しさや喜びのようなものもあって、1回目からとても楽しい授業でした。



ぼくは帰国子女枠で受験したので、入試は12月に始まりました。1校目は偏差値も十分とどいていて、先生にも自信を持つように言われたものの、本番ではかなり緊張してしまいました。筆記試験では問題に集中して緊張をなくすことができましたが、面接の前は今までにないほど緊張しました。そんな時支えになったのが応援に来てくださった先生からもらった「チャレンジを楽しめ！チャレンジはそれを求める人へしか来ないし、あなたの人生にはたくさんあるだろうから楽しんで行こう！」という言葉でした。これを意識しているうちに本当に楽しくなり、面接も笑顔で迎えることができ、合格しました。そこで入試の感覚をつかむことができ、また合格できたことが自信へとつながり、他の学校でも力を出し切ることができました。合格できなかったところもありましたが、第1志望校ではなかったことや、自分の実力をはるかに上回る学校だったこともあり、すぐに切りかえることができました。また、そこでとてもいい経験、例えば想定していなかった質問に対して焦らずちゃんと答えられたことや、英語の質問にも分かりやすくはっきり答えられたことなどができたので、最後の第1志望校につなげることができました。

第1志望校でも面接前の緊張感や面接での先生との会話を楽しむことができ、すべてを出し切ってスッキリとした達成感のある気持ちで合格することができました。その前の入試で積んだ経験があったから合格できたのだと思います。合格発表の後は受験が終わってしまったさびしさがありましたが、やはり喜ぶ気持ちもあり、帰りは興奮して走ったり飛びはねたりしました。

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	茅ヶ崎教室	書いた人	お母さま
----	-------	------	------

帰国入試の英語対策で、6年生になる直前の春から週1回お世話になりました。

息子はすでに帰国後丸2年経っていたので、一般的な帰国生よりも英語から離れてしまった時間が長く、リスニングやスピーキングは出来ても、帰国入試の英語のレベルには全然至っていませんでした。こちらで指導していただくことを決めたのは、先生自身も帰国子女であり、その方が自宅近くの教室まで来てくださるからでした。実際にアメリカの6年生が使っているテキストを使い、文法やライティングを中心に指導して頂きました。授業は英語だったので息子もどんどん勘を取り戻し、宿題もとてもたくさんあり大変そうでしたが本人が毎回楽しんで通っていたので、充実した時間だったのだと思います。第1志望校を受ける前に英検準一級取得も目標として学習を進め、11月には見事合格することができました。

そして12月終わりから始まった受験は、5校中第1志望を含め3校に合格。不合格だった2校もかなりのチャレンジ校だったので、エッセイや面接などがいい練習になり第1志望合格につながったと思います。英語については完全に先生にお任せでしたが、息子も先生を信頼し、宿題も頑張っこなし、自信をもって受験に臨むことが出来ました。ほとんどの受験校に応援に来てくださり、息子もとても心強かったようです。担当者の方との面談では、英語以外にもその時々悩み・迷いも聞いて頂き、その都度アドバイスと暖かい励ましの言葉を頂けたので、親も真っすぐに進めたように思います。他教科の進捗状況（国算は日能研で受講）も相談でき、夏休みから算数を、秋からは国語もユリウスにお願いしました。日能研とユリウスでの個別サポート、そして帰国英語とトータルで指導して頂いたのは、英語1教科受験ではない帰国生には大変有難かったです。専門の先生、専門のサポートがなかったら絶対に成功してなかったと思います。いつも親身になって励ましてくださった担当者の方、いつも遠くから来ていただき最後まで熱心に指導して下さった先生に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。




※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。



教室	経堂教室	書いた人	ご本人
----	------	------	-----

<p>私は帰国子女受験だったので、ユリウスで英語の勉強をしました。ユリウス</p> <p>ではいろいろな英語の勉強をしましたが、私が特に苦手だった単語、読解を丁寧に教えてもらいました。時々単語のミニテストをやり、前にやった単語を覚えているか先生にチェックしてもらい、読解も分からない所があったら、私がかかりやすいように優しく、時にはおもしろく教えてくれました。</p> <p>先生がおもしろく、話しやすいところもユリウスで勉強を楽しめる一つでした。分からないところをおもしろく説明してくれたことで、すぐに覚えることができ、授業にも集中できました。</p> <p>ユリウスに通っていてとてもよかったと思うことは自信がついたことです。ユリウスで英語をやり始めた時は分からない問題が多かったので、絶対に受からないと自分でも思い込んでいました。しかしユリウスに通ってから、自分の英語力だけではなく、自分の心も成長したと思います。先生にいろいろとはげまして頂きながら、多くのことを学びました。</p> <p>私は第1志望には合格することができませんでしたが、第2志望に合格できたので満足しています。第1志望は受けられなかったですが、実力を発揮することはできたと思います。ユリウスで学んだことをこれからも伸ばして、もっと英語力が付くようにしたいと思います。</p>	

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。

教室	経堂教室	書いた人	お母さま
----	------	------	------

娘が小学4年生の夏にアメリカから帰国しました。すぐに英語塾に通い始めたのですが、塾に通っているにもかかわらず英語力の低下が著しく、そのうえ親としても塾での学習状況がよく把握できないことや、塾からのフォローがあまりなかったことに不安を感じ、5年の3月からユリウスの英語レッスンを受講することにしました。



ユリウスではまず体験授業の後に、本人の英語力がどの程度で、どの部分をいつまでにどのように補強していくか、その後はどういったことを目標に進めていくか、など細かく説明していただきました。もちろん、体験授業を通して担当の先生との相性をみることもできました。授業が始まってからは、学習状況に応じて難易度を柔軟に変えてくださったり、集中力がなくなるときは授業内容にアクセントをつけてくださったりなど、個人指導ならではのきめ細かい授業をしてくださいました。心配や不安を感じることもあっても、保護者も気楽に相談することが出来、とても安心しました。

最初は受験すること、勉強することに真剣になりきれない娘でしたが、温かい目で見守ってくださりながらもあるべき方向に導いてくださり、担当の先生との信頼感もできていったようです。

中学受験は1つの通過点にすぎず、また新しく中学生活が始まります。目標に向かい努力してきたことは今後の自信につながると思います。これからも新しい目標に向かって飛躍し続けて欲しいと願っています。

※ユリウスでは、受験に関わる体験談を貴重な「経験者の声」として、次の受験生のために活用させていただいています。

※冊子・HP等に掲載する際には、掲載のお願いをさせていただき、承諾をいただいております。個人情報に関する部分は伏せて記載をしています。

※原文のまま入力しています。